

「中学校でのデイジー教科書から 高校でのAccessReading利用への 移行事例報告」

長野県上田市立丸子中学校

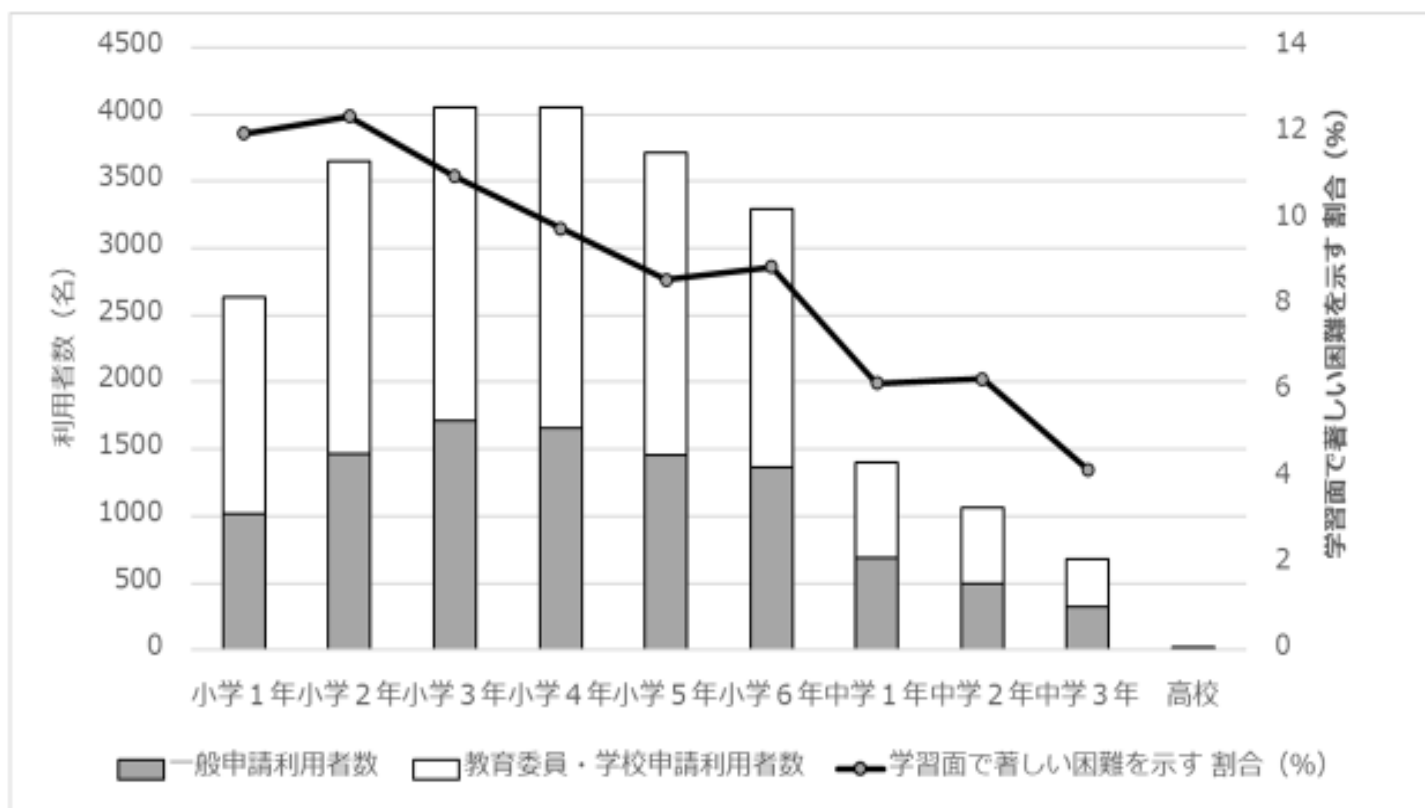
LD等通級指導教室

公認心理師 池田 明朗

特別支援教育士

全国のデイジー教科書利用者の様相

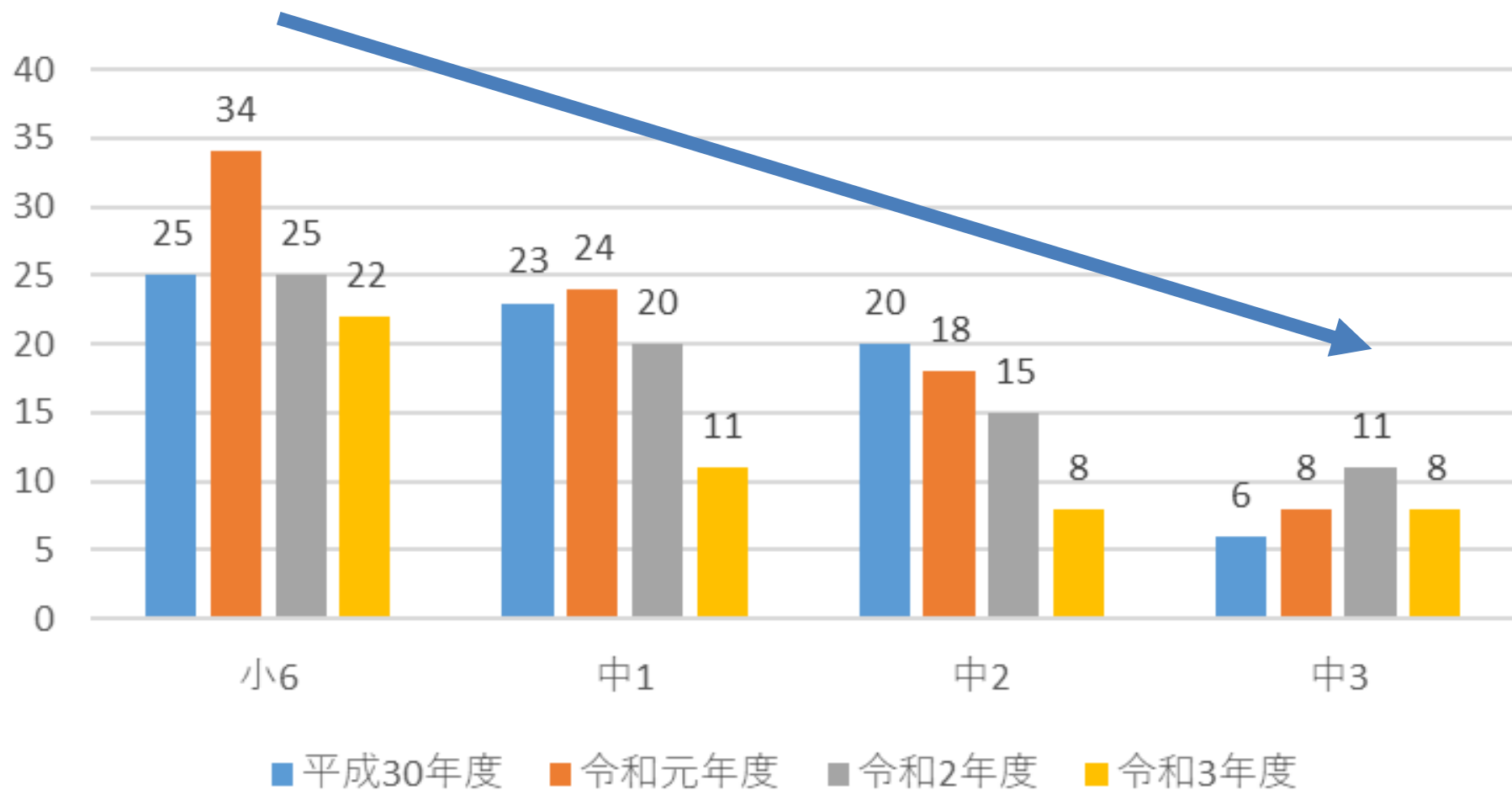
令和5年度 利用者学年内訳



令和4年度12月「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査について」より学習面で著しい困難を示す割合を参考に提示

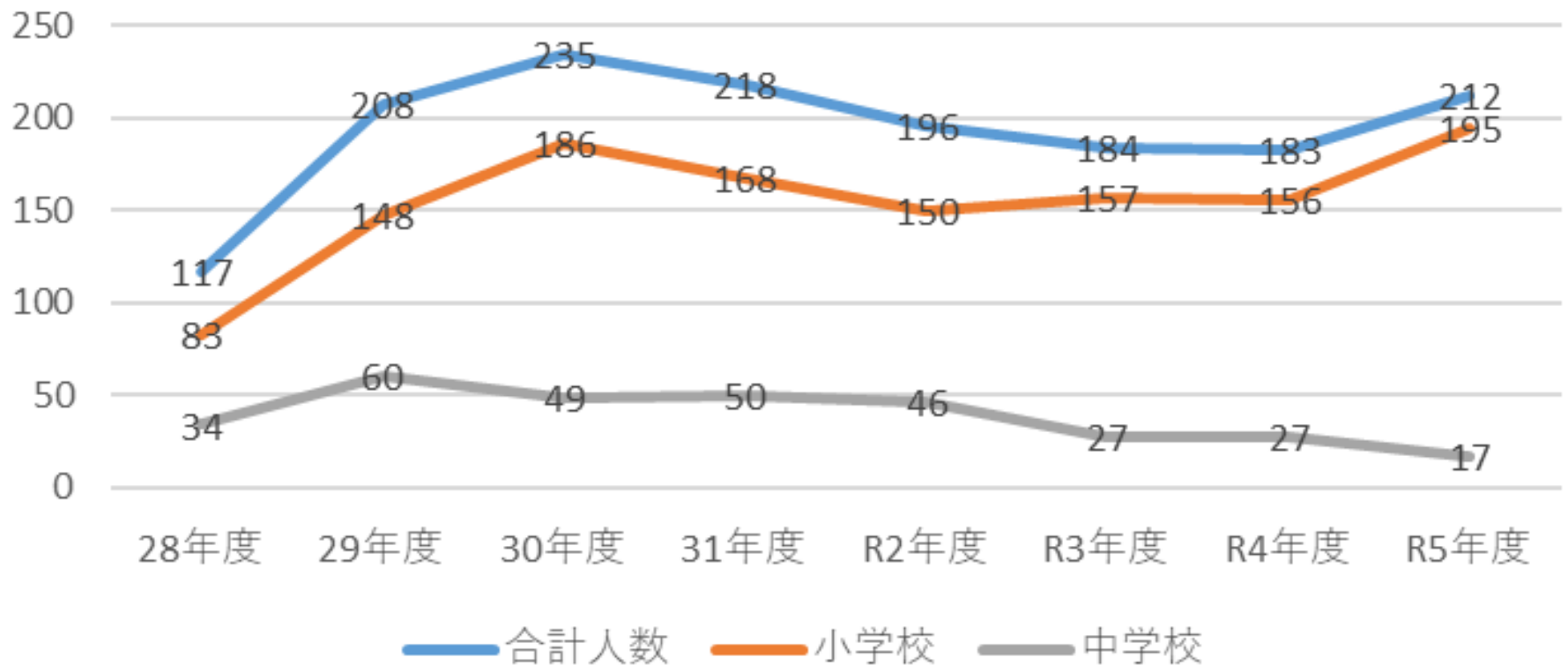
上田市内 中学校のダイジー教科書利用者数推移 平成30年度～令和3年度（小6から中3まで）

上田市内中学校 ダイジー教科書利用者数推移（学年別）



上田市のデイジー教科書利用者数(学校別)

上田市のデイジー教科書利用者推移



令和5年度 小学校:195名(2.6%) 中学校: 17名(0.4%)

中学校で使わない理由

(日本障害者リハビリテーション協会
令和6年2月23日事例報告会資料より)

- 小学校から中学校への**引継ぎ不足**
- 「中学校ではデイジー教科書無しで頑張ろう！」
(**本人**のセリフ？ **大人**(保護者・教員)のセリフ？)
- **定期試験**では？(ルビ振り配慮はするが・・・)
- **高校入試**では？(ルビ振りしてくれるのか？)
- 教科書を利用する**時間の短さ**
(教員の自作教材、利用時間が教科によって差がある)
- **周りと違うことへの抵抗感**
(自分だけは嫌だ、周りから「ずるい」と思われる)

Chromebookの活用状況について

(上田市教育委員会 令和5年12月調査)

<中学校学級別での活用状況から>

- 「月に数回使用」「未使用・ほぼ利用しない」が市内全中学校の15%。半数は特別支援学級。

<中学校教員自身の活用>

- 「月に数回使用」「未使用・ほぼ利用しない」が市内全中学校の30%。よく使う先生とほとんど使わない教員に二分される。

上田市内 全小中学校教員を対象に
デイジー教科書アンケートを実施
(令和4年.9月 上田市教育委員会)

小学校教員:140名

中学校教員: 81名

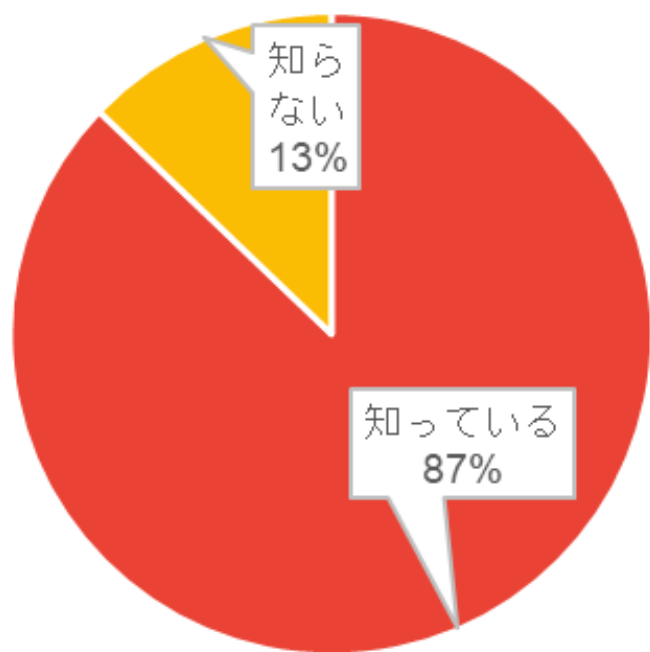
合計:221名(全教員の30%)

※アンケート結果詳細は第31回大会(京都)で報告。

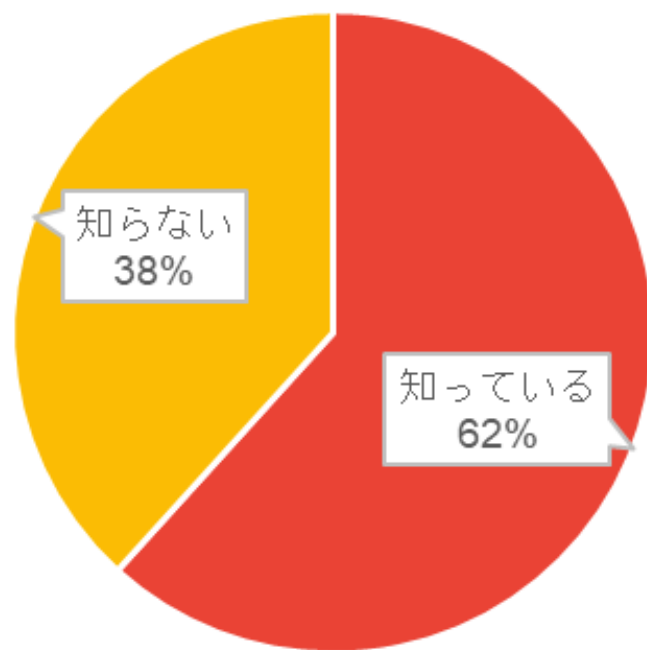
日本障害者リハビリテーション協会HP

「令和5年2月26日 事例報告会資料」に掲載。

Q1 マルチメディアダイジー教科書を知っていますか？

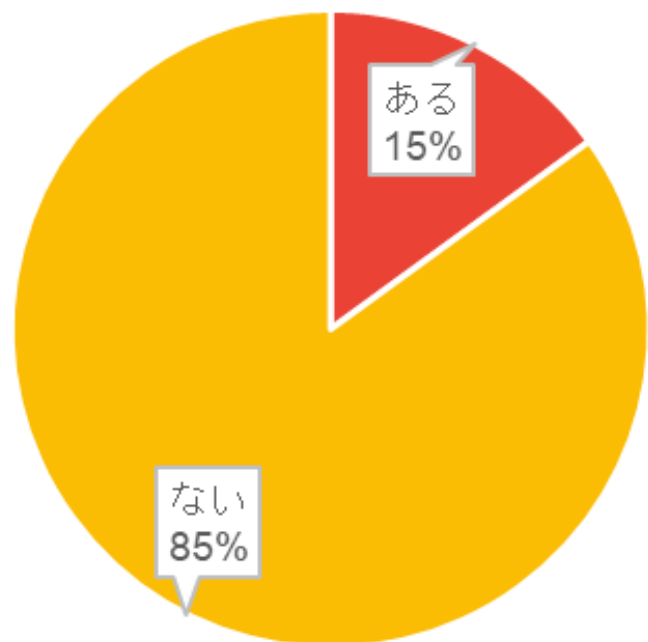


■ Q1 (小) ■ 知っている ■ 知らない

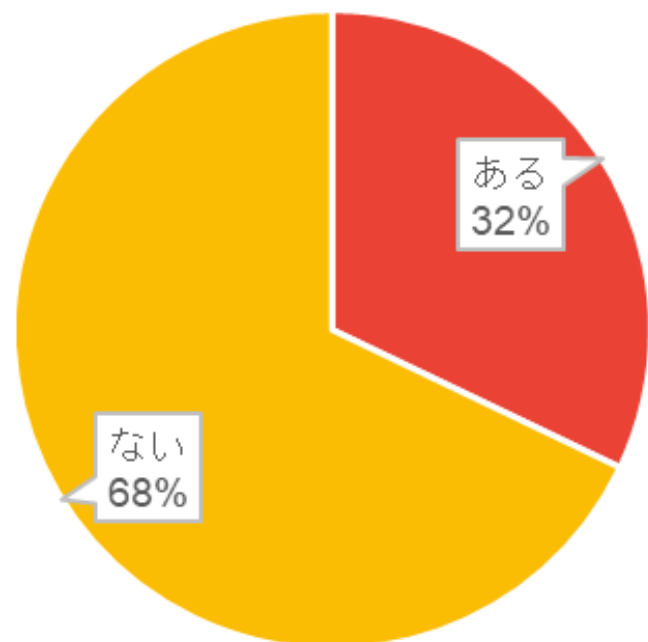


■ Q1 (中) ■ 知っている ■ 知らない

Q6－1 「デイジー教科書を中学校3年生まで使うことに不安や問題がありますか？」

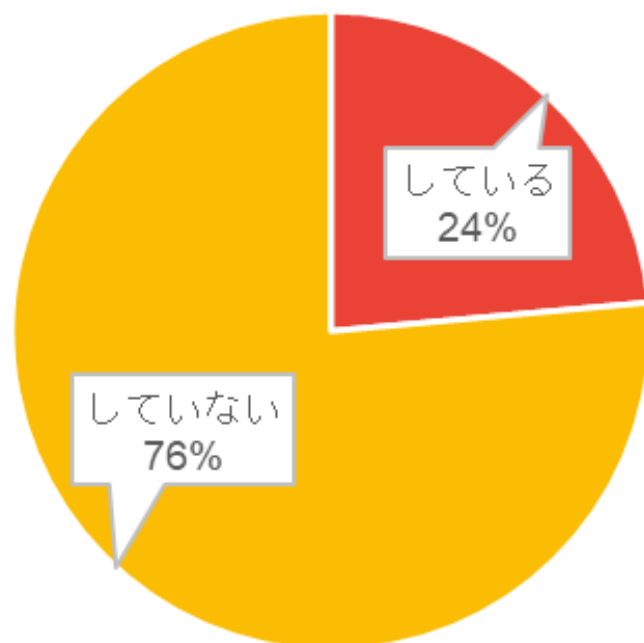


■ Q6－1 (小) ■ ある ■ ない

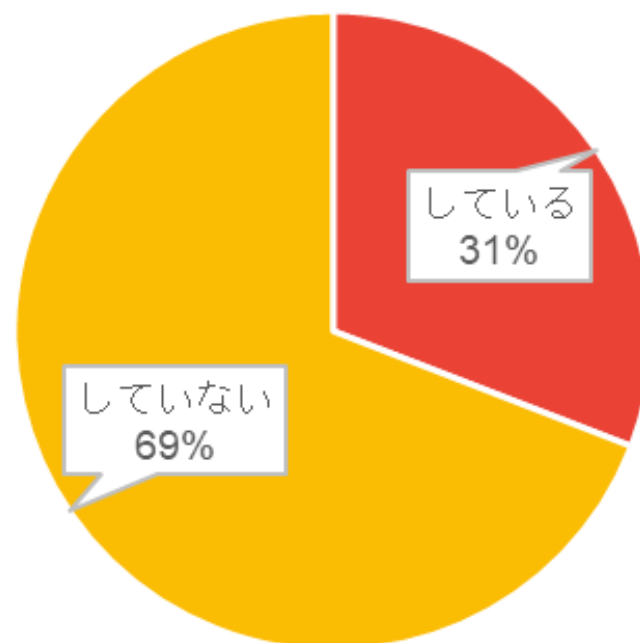


■ Q6－1 (中) ■ ある ■ ない

Q7 デイジー教科書の利用をやめる時、高校入試のことが関係していますか？



■ Q7 (小) ■ している ■ していない



■ Q7 (中) ■ している ■ していない

令和4年3月末に長野県全県の学校に配布



「高校入試における合理的配慮の申請フロー」

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/tokubetsushien/documents/r4kekka.pdf>

活用のポイント

- 参考にしていただきたい「Aさんの例」ですので、このとおりではないと申請ができないわけではありません。
- 合理的配慮の内容によっては検討や準備に時間がかかることもあります。
- このフローでは、Aさんの志望高校が公立高校である場合を例として作成しました。私立高校の場合は、中学校から該当する学校へ相談してください。
- AさんはLDですが、その他の障がい、場面緘黙、不登校等、お子さんにより状況は異なります。障がいを理由に不合格になる、不登校だから合理的配慮を受けられない、ということはありません。ご心配な点がございましたら、とにかく早めに中学校や関係者(関係機関)に相談してください。

こんな時はどうすれば…

- ◇実際に高校を見学しないと志望高校を決められないのですが、個別に高校見学をお願いすることは可能ですか？
⇒可能です。中学校の教頭先生から見学を希望する高校の教頭先生に見学の依頼をして日程調整をしてください。
- ◇医師による診断が無いと申請できませんか？
⇒診断が無くても、検査等の結果等から作成された「個別の指導計画」と、どのような合理的配慮を行っていたのかが分かる記録があれば、個別相談及び合理的配慮の申請は可能です。それらが無い場合は申込ができませんので、ご本人に希望がある場合は申請できる状況を早めに整えてください。
- ◇合理的配慮の申請をしたいと思っている場合は早めに相談を、ということですが、個別相談の申込期限はありますか？
⇒志願受付期間前には合理的配慮の申請が必要となりますので、それまでには個別相談を済ませておく必要があります。いつまでという期限はありませんが、個別相談では、ご本人に合った入試の受け方や高校生活の送り方を関係者で時間をかけて検討する必要があることから、できるだけ早く中学校にご相談ください。

高校入試における合理的配慮の申請フロー

LDのあるお子さんに対する支援

早めの気づき
適切な学び

No.2

「支援の例」を参考に
みんなで「目指す姿」考えよう



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

中学校2年生の時に希望する高校と相談

年

中学2年

字のルビ振りの他、試験時間の延長の合理的配慮を行う。実施の様子を支援会議等でAさん、保護者、担任・教科担任で共有し、合理的配慮の記録を蓄積する。

- ・進路を考える（キャリア教育）
- ・入試に向け必要な手続きを理解

入試における合理的配慮の申請を希望

Aさんの希望をまとめ個別相談の準備

【校長・教頭】
入試での合理的配慮を希望する生徒について、必要書類を提出し相談



個別相談受付

- 必要書類 ※担任・進路担当・特コが準備し高校教育課へ提出
- ・障がいの程度や状況のわかるもの（医師の診断書や検査結果の写し等）
 - ・配慮の内容がわかるもの（個別の指導計画の写し等）
 - ・入試において希望する措置がわかるもの（定期テストにおけるタブレット端末の使用、漢字のルビ振り、試験時間の延長の様子がわかるもの）

「配慮が必要な生徒である」とした根拠となる書類を提出。主治医に改めて診断書の作成を依頼する必要は無く、以前の診断書で良い。検査結果についても同様。

個別相談実施（生徒の状況確認等）

各高校が計画する見学会・体験入学等に参加し、志望高校を検討

タブレット端末使用等、検討に時間のかかる合理的配慮については、志望高校決定前から相談可能

個別相談を継続し、合理的配慮や支援の内容を検討（必要に応じ現地での調査）

第31回大会（京都）のまとめ

先生方の良心による選択

持続的な支援とするために・・・

- ブラウザ版デイジー教科書の普及推進・周知
- 高校入試までのスケジュールを見通すもの
（参考）
「高校入試における合理的配慮の申請フロー」
- 高校入学後のフォロー
（デイジー教科書から他の音声教材等へ）

ディジー教科書から AccessReadingへの移行 (東京大学先端科学技術研究センター提供)

<課題>

- ・保護者による申請の困難
- ・ AccessReadingの使い方の習得

アクセスリーディングへの移行例 (中3 女子)

- 7月初旬: アクセスリーディング紹介



- 7月中旬: 登録申請をするが、入力事項にわからないところがあるため**通級指導教室で一緒に**確認しながら登録。



- 8月末: 連絡メールが来たが、教科書登録の仕方がわからないため**通級指導教室で一緒に**確認しながら登録。

アクセスリーディングへの移行例 (中3 女子)

- 8月末: 連絡メールが来たが、教科書登録の仕方がわからないため通級指導教室で一緒に確認しながら登録。



- 9月中旬: 教科書をダウンロード、使用方法の練習を開始。

実際に利用できるようになるまで1～2か月。

まとめ（今後の課題）

- 中学校在学中に、アクセスリーディングへの移行を進める。（中学3年の時）
- デイジー教科書等、小中学校時に音声教材を利用していた児童生徒は、他の音声教材に移行しやすい仕組みを整える。
（音声教材各団体による
児童生徒情報の共有化）